



編集・発行：立憲民主党・無所属クラブ

住所：新宿区歌舞伎町1-4-1 新宿区役所 5階
電話：03-5273-3555 FAX：03-3209-1077



(しだ・ゆういちろう) 1967(昭和42)年新宿区生まれ。現在6期目。三栄町保育園、四谷四小、四谷一中、東京学園高校卒。 予算特別委員長、決算特別委員長などを歴任。現在、総務区民委員会、文化観光産業特別委員会に所属。

令和4年第2回定例会代表質問

新型コロナウイルスワクチン接種と学校等の行事再開について

(私が提供した質問と答弁を抜粋しました)

(1) ①現在の3回目の接種率についてどのように検証しているのか？

→高齢者への3回目接種は3月末に80%台に到達しており、高齢者の感染を減少させることが出来たと評価している。また、高齢者施設への巡回接種は、比較的早い時期に接種を進めることが出来た。一方、本区は全国的に接種率の低い20～30歳代の人口割合が他自治体に比べて高く今後も若い世代への積極的な接種勧奨が必要と考える。

②交接種への誤解が3回目接種が進まない原因の一つではないか？

→交接種を希望しない傾向がみられる。この他、副反応への不安なども3回目接種が進まない要因と考える。区は、交接種を含めワクチンの安全性や有効性、副反応の状況などに関する正しい情報を広報紙やHP、SNSで今後も周知し、3回目接種を推進する。



(2) ①4回目接種について対象者にどのような発信をするのか？

→4回目接種は重症化予防を目的としている。その効果について対象者に送付する接種権にチラシを同封するとともに、広報紙やHP等で周知し、接種を迷われている方が安心して接種を受けられるように積極的に情報発信する。

②区は60歳未満の基礎疾患患者をどのように把握し、確実に接種出来る環境をどう整えるのか？

→区では基礎疾患患者を把握する情報を持っていないため、4回目接種では該当する方から事前申請を受け接種券を発行する。この手続きは広報紙を全戸配布し広く周知している。また、区医師会や基幹病院棟と連携し、かかりつけ患者への接種勧奨の協力をいただいている。さらに、障害者施設への巡回接種を行うとともに、障害者団体からも要接種者への周知を行っていただいている。こうした取り組みにより基礎疾患患者が確実に接種出来る環境整備に努める。

(3) 4回目の接種では集団接種が3ヶ所で、かかりつけ医が無く、区施設で接種を希望する方は移動手段を考慮しなければ接種率が低下する恐れがあるが区の考えは？

→個別接種は140ヶ所の区内医療機関で随時実施している。また、個別接種での接種予約を円滑に行えるよう月別対象者が増加する7月に向けて、接種場所を周知する。あわせて特別出張所で実施する集団接種会場の予約サポート窓口において、区民が身近な接種会場で接種出来るよう、地域センター最寄りの医療機関を紹介する。4回目接種はかかりつけ医の有無に限らず、近隣の医療機関で接種出来る体制を構築しているため、集団接種会場への移動手段は考えていない。

(4) 出来る限り通常の教育活動を行うと方針を打ち出したことの判断基準について

→これまでも学校・園では、人数制限や施設状況に合わせた人の入れ替え、動線の工夫等の感染対策を講じ、数多くの教育活動を展開し、多くのノウハウや知見を蓄積してきた。また、都教委の対応も参考とし、本区の感染状況を鑑みながら情報収集を重ね、代表校園長との綿密な打ち合わせを定期的に行ってきた中で、各校園の状況や、保護者の意見も参考にしながら方針を決定した。



「しんじゅく平日・土曜日夜間こども診療室」の日曜日・祝日等の夜間診療の拡充

区では、多くの小児科診療所・クリニックが休診となる平日及び土曜日の夜間、ならびに日曜日・祝日等の昼間に、急な発熱や腹痛など、入院を要しない程度の小児科診療を実施しています。

令和4年8月7日(日)から、日曜日及び祝日等の夜間における診療も拡充して実施することで、小児初期救急医療体制を強化します。

平日・土曜日夜間診療

- ◆名称 しんじゅく平日・土曜日夜間こども診療室
- ◆場所 国立国際医療研究センター病院 (NCGM) 新宿区戸山1-21-1 内
- ◆診療日時 平日(月～金曜日) 午後7時～10時
土曜日 午後6時～10時
※祝日、12/29～1/3を除く
- ◆対象 満15才以下のお子さん(原則として)
- ◆スタッフ 小児科医師 1名
看護師 1名
事務 1名
- ◆開始年度 平成28年7月平日夜間診療開始
平成30年4月から土曜日夜間拡充



日曜日・祝日等の夜間診療の拡充
(国立国際医療研究センター病院)

(仮称)小児夜間診療事業:しんじゅく夜間こども診療室

- ◆診療日時 平日(月～金曜日) 午後7時～10時
土曜日 午後6時～10時
- ◆日曜・祝日・年末年始 午後6時～10時
(12/29～1/3)
- ◆開始日 令和4年8月7日(日)から

小児初期救急医療体制の強化



高齢者や障害者がいきいきと暮らし続けられるサービスの基盤を整備します

介護保険サービスの基盤整備

1 市谷山伏町に認知症高齢者グループホーム及び小規模多機能型居宅介護を開設

- (1) 施設名称 ・グループホーム静華庵 (定員18人)
・小規模多機能ホーム静華庵 (定員 登録29人、通い18人、宿泊9人)
- (2) 所在地 新宿区市谷山伏町2-2
- (3) 建物構造 鉄筋コンクリート造5階建て
2・3階 小規模多機能型居宅介護
4・5階 認知症高齢者グループホーム
- (4) 整備事業者 東邦ホールディングス株式会社
- (5) 運営事業者 共創未来メディカルケア株式会社



令和4年5月1日 開設



小規模多機能ホーム静華庵3階デフロア



グループホーム静華庵共有スペース

3 旧都立市ヶ谷商業高等学校跡地及び牛込第一中学校敷地の一体的活用による特別養護老人ホーム等の整備

旧都立市ヶ谷商業高等学校の跡地及び隣接する牛込第一中学校の敷地を一体的に活用し、特別養護老人ホーム(定員100人予定)及びショートステイ(定員11人予定)を整備します。
※民間事業者による整備・運営
※整備内容の詳細は検討中

令和13年1月 整備開始予定

高齢者・障害者のグループホーム等の整備

4 払方町国有地を活用した認知症高齢者グループホーム等の整備

- (1) 施設内容 ・認知症高齢者グループホーム(定員18人)
・小規模多機能型居宅介護 (定員 登録29人、通い15人、宿泊9人)
・障害者グループホーム(定員20人)
・障害者短期入所(定員2人)
- (2) 所在地 新宿区払方町35-1
- (3) 建物構造 鉄筋コンクリート造5階建て
- (4) 整備・運営事業者 社会福祉法人 愛光会
※定員数は予定です。



令和6年度 開設予定

施設の外観(予想図)

障害者グループホームの整備

5 中落合一丁目国有地を活用した障害者グループホームの整備

- (1) 施設内容 ・障害者グループホーム
知的障害者 (2ユニット定員14名)
肢体不自由者 (1ユニット定員5名)
・短期入所(定員4名)
・生活介護(定員20名)
・相談支援事業
・庭園を活用した地域交流事業 (ギャラリーカフェ)
- (2) 所在地 新宿区中落合一-7-26
- (3) 建物構造 鉄筋コンクリート造
- (4) 整備・運営事業者 社会福祉法人 滝乃川学園
※定員数は予定です。



令和7年度 開設予定

区政相談受付中!

TEL・FAX 03-3355-0546
yuichiro.shida@gmail.com

ご意見・ご要望は...

新宿区議会議員

志田雄一郎

